

2022年（第1回）一級臨床検査士資格更新試験  
受験予定のみなさんに

公益社団法人日本臨床検査同学院

理事長 宮地 勇人

一級臨床検査士は、日本臨床検査同学院が行う臨床検査士資格認定試験の最上級の認定資格です。一級臨床検査士は、医療における臨床検査の意義を理解し、検査技術に熟達するのみならず、検査技術の理論に精通し、新しい検査法を正しく採り入れる力量を有するとともに協調性をもち、検査室にあっては指導的技術者として日常業務の管理をする力量が要求されます。

同学院は2014年4月1日、内閣府より公益認定を受け、公益社団法人となりました。これを機に同学院は、設立の趣旨である「臨床検査学の学術と技術によって、広く病める人のために尽くす組織」の原点に立ち、公益事業として相応しいものとするべく、事業の課題に取り組んでいます。その柱の1つとして、一級臨床検査士の資格更新について、日本臨床検査同学院の試験委員会と理事会にて検討を重ねて来ました。その結果、資格更新試験は、2017年の合格者を対象として、5年間の資格有効期間の最終年2022年に開始することになりました。

一級臨床検査士資格更新希望者は、要領にしたがって更新手続きをとられるようご案内いたします。検査技術と医療は日進月歩です。一級臨床検査士が求められる力量を維持・向上させるには、継続的な研鑽が必要です。その証として、資格の有効期間5年以内における教育、研究や学会活動等に関して、受験資格に必要な単位取得情報を受験申請書類に記載いただき、受験資格審査の上で、更新試験を受験して頂きます。

試験の案内はホームページで公表されています。試験方法や期日をお確かめ、十分に準備して受験してください。みなさんのご健闘を心よりお祈りいたします。